

2011年3月15日

日本発達心理学会
会員 各位

日本発達心理学会理事長・子安 増生
第22回大会委員長・高橋 道子

日本発達心理学第22回大会開催について

冠省

2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震（気象庁命名）で被災された方々に、心よりお見舞いの言葉を申し上げます。

皆さまのご無事と、一日も早い復旧を祈っております。

この緊急で重大な事態にともない、日本発達心理学会第22回大会の開催に関して、大会委員会ならびに理事会で慎重かつ迅速な審議を行いました。

未曾有の災害で出席どころではない会員がおられ、関東地方は余震と原発事故の脅威が消えず、加えて東京電力の計画停電により予想される交通機関の混乱と会場の使用上の制約などから、会員が集まっての大会実施は極めて困難であるという結論となりました。

しかし、「延期」しても後日開催のめどがたたず、「中止」の場合はすでに印刷され発表論文集になっている研究報告が無となります。

そこで、大変苦しい判断ではございますが、「大会は成立したものとするが、開催期間に会場には参集しない」という措置をとらせていただきますことを会員の皆様にご了解いただきますよう、ここにお願い申し上げます。

なお、大会そのものは成立であること、既に発表論文集の印刷などかなりの経費を使っており、また今後各種キャンセル料などが発生することから、お納めいただいた大会参加費はお返しいたしません。ただし、経費計算後に剰余金が出ました場合は、すべて災害地域への義捐金に充てるということをお約束いたします。

以上、ご報告とお願いを申し上げます。ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。

草々